

ひとり暮らしの高齢者アンケート調査結果まとまる

「おひとり暮らし高齢者 暮らしのアンケート」の調査は、北区社会福祉協議会・柘野地域包括支援センター・自治連合会の協力のもと、見守り隊（社協委員・民生委員・老人福祉員）が昨年を見守り活動の際に聞き取りをおこなったものです。2月25日に見守り隊の全体集会が開催され、調査をもとに来年度の活動について話し合いました。



大きな困りごとはないが、「近所との交流のなさを、約半数の方が将来への不安と感じている」

今年の六月から七月にかけて上賀茂在住75歳以上（介護保険認定者を除く）の独居高齢者のお宅を訪問した際に行いました『暮らしのアンケート』の調査結果がまとまりました。

アンケートの結果（回収率84%）から見えてきたことは、支援を受けておられない方が対象であったことから、大きな困りごとは特に有りませんでした。しかし、お話を聞いていると、近所の方との交流がなかったり、親しい友人がおられなかったりして、寂しく感じられる状況におられるのではないかと感じられました。

また、将来に対して認知症や介護など約半数の方が不安を抱いておられました。自由記述では、気軽に行ける居場所を求める声や、『なごみサロン』に参加するにも会場が住んでいるところから遠かったり交通の便が悪かったりして参加しにくいという声がありました。

この結果を受けて、二月二十五日（月）に見守り隊全体会議を行い、調査を振り返り、来年

度に向けての取組について話し合いました。まだ決定はしていませんが、高齢者の皆様に優しく参加しやすい居場所作りをどのように進めていくか検討中です。決まり次第、お知らせいたします。



ふれあい会

琴の音に始まる新年会

上賀茂なごみサロン『新年ふれあい会』は、一月二十九日（火）上賀茂会館で開催されました。新年をお祝いし、お弁当と老人福祉員さんの手づくりの粕汁をみんなで楽しくいただきました（六四名参加）。

また、昨年の中川景子さんらによる琴・三味線の演奏に加えて、今年は尺八の演奏と竹取物語の語りも加わり新春らしい晴れやかな催しを楽しみました。

三月のふれあい会は三月二日（土）、上賀茂こども園の『ひなまつり発表鑑賞会』と園児との交流でした。上賀茂こども園（池田岩太園長・今年度から保育園から認定こども園と変わりました）の創立当初から続いている伝統あるひな祭りの発表会です。

一・二歳児のかわいいおゆぎや劇あそび、五歳児のひな祭りにちなんだ着物姿や和装の本格的な踊りに参加者の皆さんも惜しみない拍手を送っていました。観劇の後は来年から小学校へ入学する子どもたちとちらしずしを囲んで和やかに歓談を深めました。（四四名参加）



上賀茂こども園のひなまつりで園児と交流

健康すこやか学級

健康すこやか学級は、蔭池早希先生の「椅子ヨガ」がすっかりおなじみになりました。ひとりひとりの体の状態にあわせてできると、毎回多くの皆さんが参加されています。

◇十二月二日（金）は、健康体操『Happy★キタエちゃん体操』と折り紙でクリスマスツリーに挑戦しました。（二四名参加）

◇一月十八日（金）は、「健康すこやか学級の新年会」、椅子ヨガと百人一首の坊主めくりをアレンジした『姫めぐり』のゲームとお茶で新年を祝いました。（二七名参加）

◇二月十五日（金）は、椅子ヨガ、なごみ喫茶、折り紙でおひなさまづくりに挑戦しました。（三二名参加）

◇三月十五日（金）は、椅子ヨガ・なごみ喫茶、皆さんに大人気のテーブルカーリングを楽しみました。（三六名参加）

◆新年度の『健康すこやか学級』

- ◇四月十九日（金）13時30分 椅子ヨガ・なごみ喫茶・作ってみよう（いのほり）
- ◇五月十七日（金）13時30分 椅子ヨガ・なごみ喫茶・ゲーム